



# としょだより



平成24年9月12日

たかねにししょう としょつ  
高根西小 図書室

## ☆☆☆☆読書の秋 到来です☆☆☆☆

あさゆう すず 朝夕はだいぶ涼しくなりましたが、まだまだ暑い日々が続いています。みなさん体調をくずさず元気に生活していますか？現在、運動会に向けて忙しい日々を送っている皆さんですが、その中で少しでもゆっくり本と向き合える時間を作ってほしいと思います。

あき どくしょ 秋は、読書をするのにピッタリの季節です。家でも、テレビやゲームをやめて、本の世界にひたってみませんか？



あき よなが むし こえ 秋の夜長、虫の声をバックミュージックに読書を楽しみましょう。

## ~~~~~ 未来の作家さん 大募集！！ ~~~~~

先日、図書室の時間に『としょかんねずみ』という本の読み聞かせを行いました。本を読むことが大好きで、とうとう自分で本を書いてしまうネズミのサムのお話でした。読み聞かせを終えた後に、「サムのように自分で本を書いてみたい人はいますか？」と聞いてみたところ、何人も手をあげてくれました。そこで、図書室では、「未来の作家さん」を大募集したいと思います。図書室に、本作りに必要な紙などを用意しますので、「本を書いてみたい！」という気持ちがある人はチャレンジしてみましょう。できあがった作品は、きちんと製本(本の形)して、図書室に特別コーナーを作って、展示したいと思います。みなさんの作品をお待ちしています！！！！



本を書いてみたいけど、何を書いたらいいかわからないという人は、みんながよく知っている「昔話」のその後を考えて書くというのもおもしろいですよ。例えば、『うさぎとかめ』。レースではカメが勝ったが、その後、実は・・・』のようにね。

ぼくは、ミステリーをかこう。みんなは、このナゾがとけるかな？

わたしは、妖精のお話をかこうかな！



『としょかんねずみ』 ダニエル・カーク 作



主人公は、図書館に住みついているネズミのサム。サムは、とにかく本を読むのが大好き。いろいろな本を読んで、ある日、とってもいいことを思いつきました。「自分で本を書いてみよう！！」と。サムは、伝記やこわい話、ミステリーなど色々な本を書いて、図書館の本棚に自分の書いた本を並べました。すると、その本は、図書館の利用者の間で大人気に！その後、そのサムの書いた本を読んだ子どもたちも、次々と自分の本を書き始め・・・。

# ★☆☆9月のコーナー☆☆★

## ①防災について考えようコーナー

9月1日は「防災の日」。図書室には、「地震」「土砂崩れ」「噴火」など、様々な自然災害の本が置いてあります。自分の命は自分で守れるよう、日頃から防災について考えておきましょう。

### ★読んでみよう★

『東日本大震災 2011. 3.11 「あの日」のこと』 高橋 邦典 / 著



世界の戦場を目の当たりにしてきたカメラマン、高橋邦典が見たものは、すさまじい破壊の跡と、果てしなく広がる悲しみの大地だった。しかし、そこには、悲しみと絶望の中で、力強く生き抜こうとする人々の姿があった。



## ②動物の命を考えようコーナー

9月20日～26日は「動物愛護週間」です。それにあわせて、図書室でも、動物について書かれた本や、動物が登場する物語などを集めてコーナーを作りました。

### ★読んでみよう★

『こねこのいのち』 高橋 さくら / 著



みんなに命の大切さを知ってほしい。かけがえないもので、なくしてしまったら取り返しのつかないもの。一人でも多くの人に、気づいてほしい。そんな思いが込められた1さつです。



## ③お月見コーナー

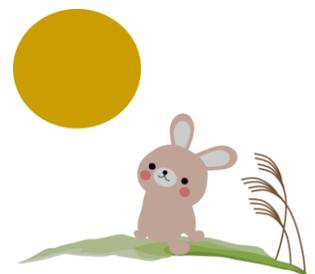
9月30日は「十五夜さん」です。みなさんは、月についてどのくらい知っていますか？月についてお勉強できる本や、月が登場する物語を集めたので、読んでみましょう。

### ★読んでみよう★

『つきのよるのものがたり』 かさい まり / 作 黒井 健 / 絵



『つきのよる』という絵の中にいるねずみたちは、おひさまを見たことがありません。「おひさまってどんなかなあ。」「そうだ！おひさまみにいこうよ！」月の夜、森の美術館で起こる不思議な物語。



## 〇〇〇〇〇本のリクエストを受け付けます〇〇〇〇〇

図書室のカウンターに、「本のリクエストカード」をおきました。「こんな本が図書室にあつたらいい」「本屋でおもしろい本を見つけたよ」など、図書室に買ってほしい本がある人は、リクエストカードに書いてください。本を買う時の参考にしたいと思います。

